

愛知県軟式野球連盟知多支部
学童野球大会開催要綱

2026年4月改定

知多市春季、夏季大会開催要綱

- 1 主催 愛知県軟式野球連盟知多支部学童部
- 2 要綱
 - (1) 出場資格 学童部登録チーム
 - (2) 出場選手
 - ・ Aクラス 6年生以下 試合時間 90分以内
 - ・ Bクラス 5年生以下 試合時間 80分以内
 - (3) 競技方法
 - ・ A、Bクラスに分かれてのトーナメント戦。
 - ・ Aクラスは三位決定戦を行う。
 - ・ すべての試合において4回を過ぎて7点差が生じた場合はコールドゲームとする。試合時間を経過、もしくは6回を終了し同点の場合はタイブレーク方式を採用する。タイブレークは最長2回とし、それでも勝敗がつかない場合は抽選とする。タイブレーク方式は全軟ルールを適用する。
(規約 第2章 第18条 参照)
 - (4) 表彰
 - ・ Aクラス 優勝チームへ表彰状および優勝旗、メダルを授与
準優勝チームへ表彰状およびメダルを授与
(春季大会のみカップを授与)
三位チームへ表彰状を授与
 - ・ Bクラス 優勝チームへ表彰状およびメダル授与
準優勝チームへ表彰状を授与

知多市ジュニア野球新人戦大会開催要綱

- 1 主催 愛知県軟式野球連盟知多支部学童部
- 2 要綱
 - (1) 出場資格 学童部登録チーム
 - (2) 出場選手 5年生以下（6年生女子選手の出場は不可）
 - (3) 競技方法
 - ・トーナメント戦 試合時間は90分以内
 - ・すべての試合において4回を過ぎて7点差が生じた場合はコールドゲームとする。試合時間を経過、もしくは6回を終了し同点の場合はタイブレーク方式を採用する。タイブレークは最長2回とし、それでも勝敗がつかない場合は抽選とする。タイブレーク方式は全軟ルールを適用する。
(規約 第2章 第18条 参照)
 - (4) 表彰 優勝チームへ表彰状および優勝旗、メダルを授与
準優勝チームへ表彰状を授与

知多市ジュニア軟式野球（市民大会）大会開催要綱

- 1 主催 知多市教育委員会
- 2 主管 愛知県軟式野球連盟知多支部
- 3 要綱
 - (1) 参加資格 市内在住、在学の小学生で組織されたチーム
 - (2) 参加費 無料
 - (3) 出場選手
 - ・ Aクラス 6年生以下
 - ・ Bクラス 5年生以下
 - ・ Cクラス 4年生以下
 - ・ Dクラス 3年生以下
 - (4) 競技方法
 - ・ A・B・C・Dの4クラスに分かれてのトーナメント戦。
 - ・ Dクラスを除くすべての試合において4回を過ぎて7点差が生じた場合はコールドゲームとする。試合時間を経過、もしくは6回を終了し同点の場合はタイブレーク方式を採用する。タイブレークは最長2回とし、それでも勝敗がつかない場合は抽選とする。タイブレーク方式は全軟ルールを適用する。
(規約 第2章 第18条 参照)
 - ・ Dクラスについては別紙「Dクラス特別ルール」にて行う。
 - (5) 表彰
 - ・ Aクラス 優勝チームへ表彰状および優勝旗、メダルを授与
準優勝チームへ表彰状およびメダルを授与
 - ・ Bクラス 優勝チームへ表彰状および優勝旗、メダルを授与
準優勝チームへ表彰状を授与
 - ・ Cクラス 優勝チームへ表彰状およびメダルを授与
準優勝チームへ表彰状を授与
 - ・ Dクラス 優勝チームへ表彰状およびメダルを授与
準優勝チームへ表彰状を授与

知多市リーグ戦大会開催要綱

- 1 主催 愛知県軟式野球連盟知多支部学童部
- 2 要綱
 - (1) 出場資格 学童登録チーム
 - (2) 出場選手 Aクラス6年生以下、Bクラス5年生以下、Cクラス4年生以下
Dクラス3年生以下
 - (3) 予選リーグ
 - ・ Aクラスは予選リーグを行わない。
 - ・ B、C、Dクラスはブロックに分けて予選リーグ戦を行う。
但し、参加チーム数によりブロック分けしない場合もある。
 - ・ 試合については、当該チームにて自主運営とし準備等は両チームが責任を持って行うことを原則とする。
 - ・ 試合時間はB、Cクラス80分以内。
 - ・ Cクラスリーグ戦予選は3アウト又は9人攻撃で攻守を交代すること。
 - ・ Dクラスについては別紙「Dクラス特別ルール」にて行う。
 - ・ 予選リーグ戦で時間内に勝敗が決まらない場合は引分けとし
タイブレークは行わない。
 - ・ コールドゲームの適用はしない。
 - 順位決定
 - ・ 勝利：3点、引分け1点とし勝点の上位チームが決勝大会出場権を得る。
 - ・ 勝点と同じ場合は総失点の少ないチームを上位とする。
 - ・ 総失点も同じ場合は当該対戦勝利チームを上位とする。
 - (4) 決勝大会
 - ・ Aクラスの組み合わせは抽選にて決定する。
 - ・ B、C、Dクラスの組み合わせはリーグ戦順位にて上位2チームによる決勝戦とする。
 - ・ 試合時間Aクラス90分以内、B、Cクラス80分以内。
 - ・ Dクラスを除くすべての試合において4回を過ぎて7点差が生じた場合はコールドゲームとする。試合時間を経過、もしくは6回を終了し同点の場合はタイブレーク方式を採用する。タイブレークは最長2回とし、それでも勝敗がつかない場合は抽選とする。タイブレーク方式は全軟ルールを適用する。(規約 第2章 第18条 参照)
 - (5) 表彰
 - ・ Aクラス 優勝チームへ表彰状および優勝旗、盾、メダルを授与
準優勝チームへ表彰状および盾、メダルを授与
 - ・ B、C、Dクラス 優勝、準優勝チームへ表彰状および盾を授与
 - (6) その他
 - ・ ブロック分けを行う場合は、学童部役員会にて決定するものとする。
 - ・ 予選リーグ戦は学童部指定日時までに終了することを原則とするが協議により延長する場合がある。

ライオンズ旗争奪大会（卒業生大会）開催要綱

- 1 主催 愛知県軟式野球連盟知多支部学童部
- 2 後援 知多ライオンズクラブ
- 3 要綱
 - (1) 出場資格 学童登録チーム
 - (2) 出場選手 6年生以下（6年生は怪我などの理由がない限り全選手出場させること）
 - (3) 競技方法
 - ・トーナメント戦、試合時間 90 分を過ぎ新しいイニングに入らない。
 - ・試合時間を経過、もしくは 6 回を終了し同点の場合はタイブレーク方式を採用し、決着がつくまで試合を継続する。タイブレーク方式は全軟ルールを適用する。（規約 第 2 章 第 18 条 参照）
 - ・全試合においてコールドゲームの適用はしない。
 - ・6 年生の選手が集団感染症等により試合に出場できない場合は、事前に連絡があった場合のみ試合日程の調整を行う。
 - (4) 表彰 優勝チームへ表彰状および優勝旗、メダルを授与
準優勝チームへ表彰状およびメダルを授与

知多市学童野球大会開催要綱
(高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント知多市予選)

- 1 主催 愛知県軟式野球連盟知多支部学童部

- 2 要綱
 - (1) 出場資格 学童部登録チーム

 - (2) 出場選手 5年生以下（6年生女子選手の出場は不可）

 - (3) 競技方法
 - ・トーナメント戦 試合時間は90分以内
 - ・すべての試合において4回を過ぎて7点差が生じた場合はコールドゲームとする。試合時間を経過、もしくは6回を終了し同点の場合はタイブレーク方式を採用する。タイブレークは最長2回とし、それでも勝敗がつかない場合は抽選とする。タイブレーク方式は全軟ルールを適用する。
(規約 第2章 第18条 参照)

 - (4) 表彰 優勝チームへ表彰状および優勝旗、メダルを授与
準優勝チームへ表彰状を授与

知多市代表チーム選出基準に関する要綱

1. 全日本学童軟式野球大会

知多市学童大会優勝チームとする。

2. 中日少年軟式野球愛知県大会

知多市夏季大会優勝チームとする。

代わりに出場するチームは学童部の推薦するチームとする。

(春季・夏季大会の成績を考慮する)

3. 愛知県学童軟式野球選手権大会

知多市春季大会優勝チームとする。

代わりに出場するチームは学童部の推薦するチームとする。

(春季・夏季大会の成績を考慮する)

4. 愛知県学童新人軟式野球大会

知多市新人戦優勝チームとする。

5. 全尾張軟式野球大会

夏季大会準優勝チームとする。

代わりに出場するチームは学童部の推薦するチームとする。

(春季・夏季大会の成績を考慮する)

6. 半田支部主催野球大会

春季大会準優勝チームとする。

代わりに出場するチームは学童部の推薦するチームとする。

(春季・夏季大会の成績を考慮する)

7. 備考

各大会の代表チームの参加費は 15,000 円を上限に学童部からお支払します。お忘れなく請求してください。

各大会案内、試合予定、試合結果等の運営に関する連絡は基本的にホームページにて行います。(大会期間中は、毎週金曜日に試合予定の最終確認を必ずしてください)

D クラス特別ルール

目的 低学年を対象として試合を通し野球の楽しさ、試合進行等を学び、低学年の裾野を広げ知多市内の学童野球の活性化を図ることを主目的とする。

試合は公認ティボール規則の一部を適用します。

<選手登録>

1. 小学3年生以下の学童で25名以内とする。
2. 指導者は成人で監督1名、コーチ3名以内とする。
3. 登録選手はスポーツ保険に加入を義務とする。(所属チームにて加入)

<競技場>

1. 塁間は20メートル
2. 投手板から本塁間は16メートル
3. 本塁から2塁までは28.28メートル
4. 捕手はホーム基点より後方を定位置とする。(危険防止の為)

<服装>

1. 監督、コーチ、選手の服装、靴はスポーティなものであれば自由。(金属金具付スパイクの使用は禁止)
2. 監督、コーチ、選手は野球帽を必ず着用すること。
3. 背番号は各チームでリブスを準備してリブスを着用する。
 - 1) リブスを付ける順序は打順の順番で着用してください。

<表彰>

大会開催要綱に準ずる。

<試合の運営>

1. 試合は6回または60分以内とする。
2. 延長は1イニングのみ行う。この場合攻撃は前回からの継続打順で無死満塁から始め打者は3人で終了する。なお、勝敗が決まらない場合は抽選とする。
(延長は決勝戦のみ適用する、その他はすべて抽選とする)
3. メンバー表は特別な場合を除き提出しなくても良い。(ゼッケンを着用する)
4. コールドゲームの適用はしない。

<試合球>

軟式マルエス J 球を使用。

<競技方法>

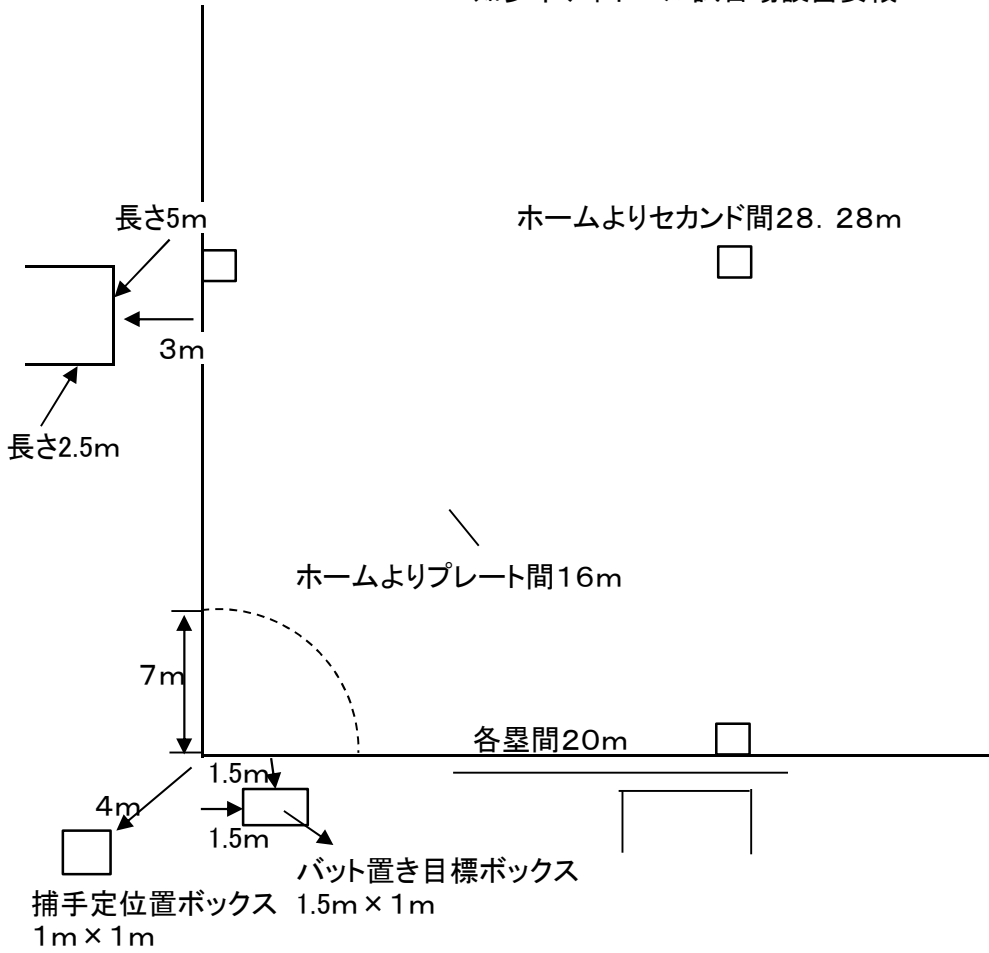
1. 攻守は4アウトまたは打者一巡(10名)とする。
2. 守備は内野手6名、外野手4名の10名とする。
 - 1) イニング始めの練習は内野手がボールを一塁へ一回ずつ送球し終わりとする。(投球練習がない為)
3. 投手の位置はホームより16mはなれること。
 - 1) 捕手は危険防止の為ホームベース基準点より4メートル後方を定位置とする。(捕手はレガーズ、プロテクター、ヘルメットを着用すること)
 - 2) 内野手は打撃前に投手の位置より前に位置することは禁止とする。(危険防止)
4. 攻撃側の監督またはコーチは球審の横に位置しティバーの調整及びティバー上にボールをセットし打者を指導すること、打ち終わったバットの処理をすること。
 - 1) コーチボックスにはコーチまたは指導者が入り走塁の指導をすること。
 - 2) 打撃はベンチ入り選手全員に打順を配すること。(守備につかなくても打席はあたえること)
 - 3) 指導者は打者がバッターボックス内でバットを投げ出さないよう十分指導すること。(危険防止の為)
5. プレーの開始
 - 1) 守備側選手10名が定位置に着いたのを確認し、球審が「プレー」をコールする。
 - 2) プレーのコール後に打者はティ上のボールを打つ。
 - 3) 打者はフルスイングしなければならない。
6. プレーの停止
 - 1) 打球が処理され投手の位置に戻り、プレーが一段落した時点で審判員が「タイム」とコールする。
 - 2) その他の「プレー停止」は野球規則を適用する。
7. ファウルボール
 - 1) 打球がファウルゾーン内で捕手、投手、野手、走者及び打者に触れた場合。
 - 2) 打者がティバーを打ったとき。
 - 3) 打者がフルスイングしないとき。
 - 4) 打者がバントまたはハーフスイングで打ったとき。
 - 5) 打者のフルスイングで半円7m以内にボールが止まったとき。
8. 三振は適用しない(空振りの場合は再度打ち直し)
9. 走者は打者が打つまで離塁が出来ない(離塁が早い場合は走者アウト)盗塁は出来ない

10. 攻撃側、守備側のタイムの回数に制限はないが常に試合のスピードアップを心掛けること
11. 捕手はレガーズ、ヘルメット、プロテクターを、打者、走者はヘルメットを着用する事
12. 守備交代した場合、交代した選手は以後守備にはつけない(打席はあります)

<審判員>

- 1) 3人制、4人制いずれを採用しても良い。
- 2) 球審は「プレー停止」を確認後ボールデットとすること。
- 3) 球審は本塁上でプレーが予想される場合、ティ用具を速やかに移動すること。

知多市ティボール試合場設営要領



バッターボックスは通常のサイズで設営(150cm × 90cm)

ホームランゾーンを設ける場合はホームより50m以上の距離をとる(知多市公式試合ではこのゾーンは設けない)